

バンドで
歌うことの
素晴らしさ



コールエスポワール部
ールエスポワール部は、医学部の学生を中心としたアカペラサークル。アカペラといえば、TV番組「ハモネブ」を思い出す人が多いかもしれませんが、あのイメージどおり、思い思いのスタイルで楽しく歌っています。

約50人の部員を束ねる部長は、医学科3年・泉美早さん。「うちの活動は基本的に自由。何曜日の何時に集まるとかはありません」。そもそも、運動部などと掛け持ちで活動している部員が多く、全員の時間を合わせるのが難しいという事情もあります。では練習はどうやっているかという、5~6人で作るバンド単位で活動しています。歌いたい音楽をコアに集まっているので、軽音のバンドと同じ感覚。コールエスポワール部の特徴は、1人が2つ、3つのバンドを掛け持ちしていることです。「次はあれ歌いたいとか、今度は違うパートをやってみようとか、部員が積極的なんです。楽器に縛られないアカペラの良さでしょうね」。泉さんも、3つのバンドに参加しています。

このように、普段はバンドで動くコールエスポワール部ですが、もちろん部員が集まる機会もあります。月1回の部会と定期的な部内ライブ、そして夏合宿などのイベントです。頼もしいのは、医学部ならではの5年生、6年生の先輩がいること。部員が集まった機会に、豊富な知識から歌い方や編曲のやり方を教えてくれます。「先輩たちとバンドを組むと、さらに勉強になる」そうです。

なお、全体活動のひとつ部内ライブには「人前で歌うことに慣れる」という目的もあります。というのもコールエスポワール部は、医療施設や大型商業施設、商店街などからイベントへの出演を依頼されることが多いのです。

「午前と午後の2ステージ任されていて、1ステージに6~7バンドが出るなんてこともありますよ」。

これは、ちょっとした芸能人なみ。なかなか貴重な経験ができそうです。

最後に、泉さんにアカペラの一歩の魅力聞いてみました。

「1人で歌うのも気持ちいいけど、バンドで合わせて歌った時の一体感は別物。あの感覚が素晴らしい！」。

音楽の知識がなくても大丈夫。楽譜が読めないならパソコンに打ち込んで耳で覚えることもできます。何も持っていないでも、何もできなくても、歌うことで震えるほどの感動を体験できる。コールエスポワール部に人が集まるのも納得です。



風を感じて潮を読む
男女の差がないスポーツ

時
々、太平洋横断などで話題になるヨット。でも、あれはキャビンのついたクルーザータイプのヨット。それとは別に、2人で帆走する小型のディンギーというヨットがあり、スポーツとしていろいろなレースが開催されています。医学部ヨット部はこのディンギーに乗っています。

ヨット部で採用しているのは、スナイフ級と470級という2種類のディンギー。2人乗りというのは同じですが、それぞれに操船方法が違い、レースでは別のクラスとして扱われています。聞き慣れないスポーツだから気後れしそうですが、「ほとんど全員が初心者ヨットも部で所有しているのが気楽に始められます」と、医学科3年の斎藤勇紀部長。現在、21人の部員が所属しています。

斎藤さんの感じているヨットレースの魅力は、体力とパワーだけではない奥深さだそう。風の方向や強弱、潮の流れを読み、最適なコースを判断しなければレースに勝てません。観察力や洞察力、経験が問われるスポーツなのです。その証拠に、ヨットは男女の区別がありません。男女の混合チーム、女子同士のチームも、男子のチームと同じレースで競い合います。実際、斎藤さんも下級生の女子とチーム

を組んで、次の西日本医科学生総合体育大会(西医体)に向けて練習をしています。ヨット部の練習は、高松の大的場にあるヨットハーバーで行われています。毎週土曜と日曜、朝9時から日没までが練習時間です。「練習時間は長いんですけど、海に出ればすぐに時間が経つ気がします。それに、みっちり練習できるのは、環境に恵まれているおかげなんです」。そうなんです。瀬戸内海は波が穏やかなので初心者でもヨットに乗りやすく、しかも高松は海がすぐそこ、いくら海に囲まれた日本でもこれだけの環境が整った大学はなかなかないそうです。この環境と厳しい練習のおかげで、昨年の西医体では見事3位になりました。過去には優勝したこともあります。ハードな練習も納得です。もちろん練習だけでなく、誕生会やハロウィンパーティーなど楽しいイベントも開催しています。特にオフシーズンとなる11月~2月は練習もなく、スキー旅行などでリフレッシュするそうです。「ヨットは自然と遊ぶスポーツ。プロ(風)を掴んだ時は、自然と一体になった感じがして最高です。でも正直に言えば、ヨットの本当のおもしろさかわかるのに2年くらいかかります。それまで練習を楽しめる根性のある人待っています!」。ヨット部の練習は、高松の大的場にあるヨットハーバーで行われています。

Kagawa University Faculty of Medicine
Yacht Racing club 香川大学医学部ヨット部

